



2022年2月1日

各位

上場会社名 株式会社 あじかん
 代表者名 代表取締役 足利 直純
 社長執行役員
 (コード番号：2907 東証第二部)
 常務執行役員
 問合せ先 経営管理本部長 澄田 千穂
 (TEL：082-277-7010)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2021年11月1日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2022年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	
前回発表予想(A)	45,000	300	400	300	39円42銭
今回修正予想(B)	45,000	430	650	450	59円13銭
増減額(B)-(A)	—	130	250	150	
増減率(%)	—	43.3	62.5	50.0	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	42,593	631	836	600	78円88銭

(2) 2022年3月期通期個別業績予想数値の修正 (2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	
前回発表予想(A)	44,000	400	250	32円85銭
今回修正予想(B)	44,000	600	400	52円56銭
増減額(B)-(A)	—	200	150	
増減率(%)	—	50.0	60.0	
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	41,646	824	586	77円05銭

2. 修正の理由

2022年3月期通期(2021年4月1日～2022年3月31日)の連結および個別の業績につきましては、売上高は、年末年始の繁忙期において業務用食品等の需要が拡大し、12月単月で過去最高の売上高を計上しましたが、1月以降につきましては、新型コロナウイルス感染拡大の影響も考慮し、前回予想を修正しておりません。

一方、利益面につきましては、営業利益は1月以降、海外調達品の大幅な仕入価格上昇が見込まれますが、第3四半期までの業績に加え、継続的な経費執行マネジメントにより、前回予想を上回る見込みとなりました。また、円安による為替予約の時価評価益や決済差益の拡大が見込まれることから、経常利益、当期純利益とも前回予想を修正しております。

(注) 本資料における業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。

以上